

現本庁舎の老朽化の状況

参考資料 1

建物内の支障: ①雨漏り

- ・ 歪んだ窓の隙間から雨が吹き込むため、窓の棧の下壁・床が劣化
- ・ 天井部分に雨漏りが生じており、天井板に広範囲のシミ

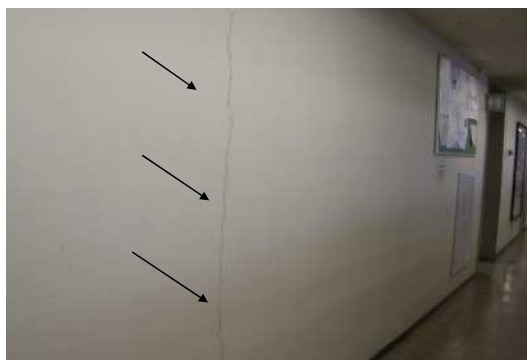


1

現本庁舎の老朽化の状況

建物内の支障: ②壁面クラック

- ・ 経年劣化に伴う建物内壁の破断が複数箇所
- ・ 一部については、表面のモルタル層の奥の構造体にも影響が及んでいると考えられる



2

現本庁舎の老朽化の状況

内部機能の支障（電気設備）：①配電設備（ブレーカー類）

- ・ 庁舎竣工当時



3

現本庁舎の老朽化の状況

内部機能の支障（電気設備）：②コンデンサ（変圧器類）

- ・ 庁舎竣工当時
- ・ 旧式のため、高圧電流の流れる 接続端子や配線が全て剥き出しの状態



4

現本庁舎の老朽化の状況

内部機能の支障（電気設備）：③発電機

- ・ 庁舎竣工当時のもの
- ・ 発災時に自動で自家電源に切り換える機能がないため、保守作業員が被災後に地下に行って**手動で切り換えを行う必要**がある



5

現本庁舎の老朽化の状況

内部機能の支障（空調設備）：

①吸収冷暖房機（水が蒸発するときの気化熱を利用して冷房を行う機械）

- ・ 夏場は、この機械と、庁舎屋上に設置されているクーリングタワーを利用して冷水を作り冷房。外気温の高さにクーリングタワーの能力が追いつかず、適温の冷水を作れないので、**庁舎内の気温が高いまま**になる。



来庁者より
クレーム多数

（庁舎内気温）

※令和2. 8月に計測

- ・ 3階南側：33度
- ・ 1階ロビー：31度

6

現本庁舎の老朽化の状況

内部機能の支障（給排水設備）:

①揚水ポンプ（地下の貯水タンクから各階に水を送るポンプ）

- ・ 庁舎竣工当時のもの
- ・ 古すぎるため、メンテナンスできる業者が今後なくなる可能性あり
- ・ 庁舎内外に敷設されている給排水管（鋼管）はサビ・腐食が著しく、軽く握れば潰れるような状態。日常的に漏水を起こしている。

